

しまねろうふく



今月号の目次

県労福協第34回定期総会開催	2
島根労福協加盟団体	3
しまね・さわやか生涯福祉センター2005年度評議員会開催	4
島根県中央労働福祉センター2005年定例評議員会開催	5
中央労福協主催全国研究集会報告	6
中国労金からのお知らせ	7
全労済総代選挙及び役員選挙の公告	8

2005年度 県労福協 6月の活動予定表

日付	曜日	内容	時間	会場
2005年6/02	木	中央労福協・全国研修集会(～4日)	13:00～	名古屋
6/05	日	中国労働全庫第3回役員選挙委員会	18:00～	中国労働全庫会議室
6/07	火	中国労働全庫第4回役員選挙委員会	17:30～	中国労働全庫会議室
6/08	水	全労済選挙管理委員会	10:30～	全労済会議室
6/08	水	浜田地区労福協第32回定期総会	18:00～	浜田ジョイプラザ
6/10	金	事務局打合せ会議	11:00～	労働会館
6/13	月	中央労福協・個人情報保護法研修会	13:30～	大阪・UJセンター
6/14	火	県労福協退任役員に感謝する集い	18:30～	労働会館401号室
6/15	水	西部地区労福協オルグ	10:00～	西部地区
6/16	木	中央労福協・国内交流(～17日)	14:00～	山口・ホテルニュータナカ
6/27	月	中国労働全庫第2回通常総会	12:30～	グランヴィア広島
6/28	火	西部労福協第2回幹事会	15:00～	静岡

島根県労福協



労福協とは

労働者福祉協議会の略称。この協議会は労働者福祉活動を総合的に推進し、構成団体間における福祉活動の連絡調整を図るとともに、関係事業団体の育成と強化、並びに労働者福祉全般について啓発、教育、宣伝活動を行い、労働者福祉の推進を図ることを目的に活動する任意団体です。

2005年度 島根県労福協活動方針決定

第34回 定期総会開催

2005年5月27日(金) 労働会館 13:30~15:30

<21世紀・人とくらし、
環境に優しい福祉社会を!>



2005年度 県労福協諸行事計画

行事名	期日	備考
ライブプランセミナーの開催	9月を初回に第2・第4日曜日を基本	退職前セミナー 著名講師の検討
ボランティア活動 ①障子張りボランティア ②新社会人のための消費者講座 ③地区での自主的ボランティア活動	随時	各地区 25世帯×2回/年 全県域学校対象計画 5校 地域の実情に沿った活動
勤労者福祉研修会	9月~12月	各地区主催
第26次無料法律相談	11月	安来・平田・大田・江津・益田 5地区
第17回チャリティースポーツ大会	9月~10月の平日	東部会場(松江・安来・隠岐) 中部会場(出雲・平田・雲南・大田) 西部地区(浜田・益田・江津・邑智)
地区労福協独自企画行事	各地区にて決定	
税務サポート研修会	3月中旬	
機関誌の発行	年6回 7000部発行 (4,6,8,10,1,3月)	印刷会社から直送
ホームページの充実		ホームページのPR強化

県労福協第三十四回定期総会を、五月二十七日(金)午後三時三十分より松江市の労働会館大ホールに於いて、大会構成代表議員総数三十九名のうち三十九名(内、委任状出席四名)が出席し、二〇〇四年度の活動並びに決算・会計監査報告承認と二〇〇五年度の活動方針・予算等を決定いたしました。

総会は、速藤副会長の挨拶で開会、議長に連立島根県内代議員を退出、湯淺会長から、関係各位の出席を謝すると共に、それぞれの県内各地域並びに職域における労福協活動への協力を敬意を表す。併せて原を始

め関係団体の協力を謝意を表す。日本一の高齢社会の島根県の中にあって、十年を越える障子張りボランティア等、労福協の果たすべき役割は大きく、労働者福祉の団体として県民各層より支持がいただける活動を積極的に展開して行こうと挨拶。

ついで、来賓の島根県南工労働部、労働政策課の玉串課長より祝辞の後、各界(中央労福協、西部労福協)からの連帯・激励の祝電披露後、議事に入り、神門事務局長より議案書に基づき二〇〇四年度の活動報

告並びに決算報告、大原監事より会計監査報告があり承認されました。協議事項は、神門事務局長より二〇〇五年度の活動方針・予算の提案があり、全て提案通り承認されました。

また、本年は役員改選期にあたり、役員改選に関して矢倉副会長より監事会推薦で新会長に宮原氏、事務局長に神門氏を選任し、役員選出団体の事情により一部の副会長の役員及び幹事役員の交代の報告があり満場一致で承認されました。

ついで、池淵副会長より「二十一世紀・人とくらし、環境に優しい福祉社会を実現しよう!」のメインスローガン「行動し、提案する労福協へ自己改革をはかり勤労者二十一世紀しまねビジョンの実現に挑戦しよう!」等のサブスローガンを採択。その後今期も退任された湯淺前会長、多久和副会長に対し功労者表彰があり、各々より新会長を中心に労福協が益々発展していく事を祈念するとの挨拶がありました。最後に新旧役員挨拶があり、宮原新会長より「労働者福祉の推進と福祉につながる活動を進めていきたい」との力強い挨拶があり盛會裡のうちに終了しました。



宮原新会長



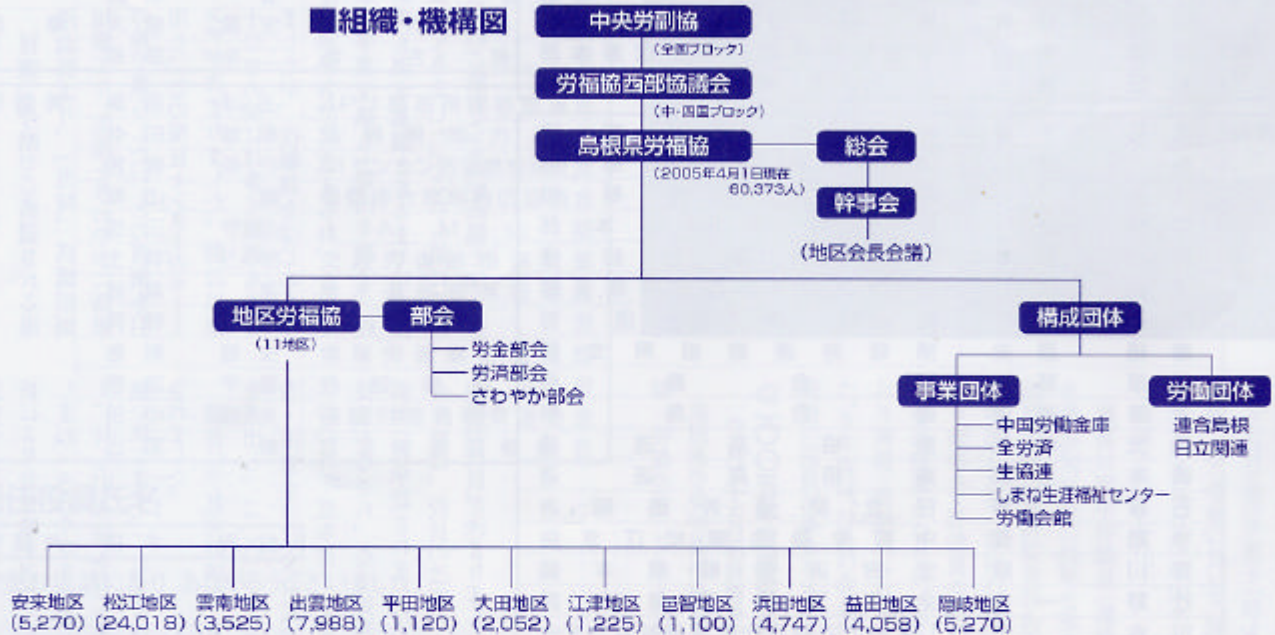
ご勇退された湯淺会長
18年間ご苦勞様でした

島根県労働者福祉協議会 加盟団体名簿 (5/27現在)

T690-0007 島根県松江市御手船場町557-7 労働会館1F
TEL.0852-23-3302 FAX.0852-23-3303

団体名	〒	住所	代表者	TEL	FAX
<労働団体>					
日本労働組合総連合会 島根県連合会	690-0007	松江市御手船場町557-7	会長代行 矢倉 淳	0852-21-8105	0852-23-4105
日立安来関連労働組合連合会	692-0011	安来市亀島町6-1	議長 宮原 一正	0854-22-3713	0854-23-2185
<事業団体>					
中国労働金庫 島根県営業本部	690-8516	松江市御手船場町549-4	本部長 遠藤 渡	0852-27-1600	0852-31-2344
全国労働者共済生活協同組合連合会 島根県本部	690-0006	松江市伊勢宮町543-3	理事長 浅沼 延夫	0852-27-0631	0852-27-8123
島根県生活協同組合連合会	690-0017	松江市西津田町1-10-40	会長理事 餅田 憲男	0852-27-0505	0852-27-5899
(財)しまね・さわやか生涯学習センター	690-0007	松江市御手船場町557-7	理事長 湯淺 英市	0852-23-5303	0852-23-3819
(財)島根県中央労働福祉センター	690-0007	松江市御手船場町557-7	理事長 矢倉 淳	0852-23-3300	0852-23-3303
<地区労働者・事務局>					
安来地区労働者福祉協議会	692-0011	安来市亀島町6-1	会長 横田 一造	0854-22-3713	0854-23-2185
松江地区労働者福祉協議会	690-8540	松江市末次町86	会長 佐伯 千尋	0852-20-2525	0852-27-7242
雲南地区労働者福祉協議会	699-1334	雲南市木次町新市426-7	会長 田中 保成	0854-40-1064	0854-40-1068
出雲地区労働者福祉協議会	693-8530	出雲市今市町109-1	会長 藤江 晃	0853-22-1008	0853-22-6806
平田地区労働者福祉協議会	691-0001	出雲市平田町951-1	会長 松本 隆	0852-63-5531	0852-63-5579
大田地区労働者福祉協議会	694-0064	大田市大田町大田口1,111	会長 福田 実	0854-82-1600	0854-82-1452
江津地区労働者福祉協議会	695-0011	江津市江津町1,525	会長 湊 康二	0855-52-2501	0855-52-4369
邑智地区労働者福祉協議会	696-0001	川本町川本276	会長 服部 幸朗	0855-72-0521	0855-72-2371
浜田地区労働者福祉協議会	697-0041	浜田市片庭町254	会長 山本 好教	0855-29-5715	0855-29-5717
益田地区労働者福祉協議会	698-0023	益田市常盤町1-1	会長 吉岡 勝弘	0856-24-2784	0856-24-2784
隠岐地区労働者福祉協議会	685-0104	隠岐の島町都万2,016	会長 澤谷 幸治	08512-6-2311	08512-6-2315

組織・機構図



大変お世話になり、ありがとうございました。

幹事	副会長	会長	監事	幹事	事務局長	幹事	副会長	会長
川合 宏 (しまねさわやか)	南木 憲治 (中国労働金庫)	湯淺 英市 (幹事会)	大原 康史 (連合島根)	神門 至 (幹事会)	周藤 新市 (中国労働金庫)	吉川 順 (全労協島根本部)	浅沼 延夫 (全労協島根本部)	宮原 一正 (幹事会)
	多和田英紀 (連合島根)	吉本 孝 (連合島根)	岩田 守弘 (連合島根)	周藤 新市 (中国労働金庫)	吉川 順 (全労協島根本部)	矢倉 淳 (連合島根)	遠藤 渡 (中国労働金庫)	新 (幹事会)
			石塚 博 (日立関連)	周藤 新市 (中国労働金庫)	吉川 順 (全労協島根本部)	永野 春樹 (連合島根)	浅沼 延夫 (全労協島根本部)	再 (中国労働金庫)
			妹尾 和宏 (連合島根)	周藤 新市 (中国労働金庫)	吉川 順 (全労協島根本部)	武田 成司 (連合島根)	湯淺 英市 (全労協島根本部)	再 (全労協島根本部)
			池田 和宏 (連合島根)	周藤 新市 (中国労働金庫)	吉川 順 (全労協島根本部)	郷原 和弘 (連合島根)	湯淺 英市 (全労協島根本部)	再 (全労協島根本部)
			宇都宮克明 (連合島根)	周藤 新市 (中国労働金庫)	吉川 順 (全労協島根本部)	堀内 幹夫 (連合島根)	湯淺 英市 (全労協島根本部)	再 (全労協島根本部)
			山懸 泰枝 (しまねさわやか)	周藤 新市 (中国労働金庫)	吉川 順 (全労協島根本部)	堀内 幹夫 (連合島根)	湯淺 英市 (全労協島根本部)	再 (全労協島根本部)
			宮崎 伸介 (連合島根)	周藤 新市 (中国労働金庫)	吉川 順 (全労協島根本部)	堀内 幹夫 (連合島根)	湯淺 英市 (全労協島根本部)	再 (全労協島根本部)
			原田 圭介 (労働会館)	周藤 新市 (中国労働金庫)	吉川 順 (全労協島根本部)	堀内 幹夫 (連合島根)	湯淺 英市 (全労協島根本部)	再 (全労協島根本部)
			鎌田 喜男 (県生協連)	周藤 新市 (中国労働金庫)	吉川 順 (全労協島根本部)	堀内 幹夫 (連合島根)	湯淺 英市 (全労協島根本部)	再 (全労協島根本部)
			池田 和宏 (連合島根)	周藤 新市 (中国労働金庫)	吉川 順 (全労協島根本部)	堀内 幹夫 (連合島根)	湯淺 英市 (全労協島根本部)	再 (全労協島根本部)
			土井 正明 (連合島根)	周藤 新市 (中国労働金庫)	吉川 順 (全労協島根本部)	堀内 幹夫 (連合島根)	湯淺 英市 (全労協島根本部)	再 (全労協島根本部)
			石塚 博 (日立関連)	周藤 新市 (中国労働金庫)	吉川 順 (全労協島根本部)	堀内 幹夫 (連合島根)	湯淺 英市 (全労協島根本部)	再 (全労協島根本部)
			岩田 守弘 (連合島根)	周藤 新市 (中国労働金庫)	吉川 順 (全労協島根本部)	堀内 幹夫 (連合島根)	湯淺 英市 (全労協島根本部)	再 (全労協島根本部)
			大原 康史 (連合島根)	周藤 新市 (中国労働金庫)	吉川 順 (全労協島根本部)	堀内 幹夫 (連合島根)	湯淺 英市 (全労協島根本部)	再 (全労協島根本部)

退任役員氏名

2005年度 島根県労働者福祉協議会 役員氏名

5月25日(水) 財団法人しまね・さわやか生涯福祉センター

2005年度 評議員会開催

2005年度役員氏名

役職	氏名	選出団体
理事長	宮原 正一	島根県労福協
専務理事	山縣 泰枝	島根県労福協
理事	遠藤 渡夫	中国労働金庫島根県営業本部
	浅沼 延夫	全労済島根県本部
	武田 成司	連合島根
	岩田 守弘	連合島根
	郷原 和弘	連合島根
	矢倉 淳	連合島根
	柘植 日出男	連合島根
	神門 至	島根県労福協
監事	山本 好教	島根県労福協
	周藤 新市	中国労働金庫島根県営業本部
	和田 三喜夫	全労済島根県本部

評議員	氏名	選出団体
評議員	佐伯 千尋	松江地区労福協
	角 健二	出雲地区労福協
	久保 均一	浜田地区労福協
	岸野 俊一	自治労島根県本部
	仲田 敏幸	島根県電力総連
	宮崎 伸介	U-1ゼンセン同盟島根県支部
	宇都宮 克明	島根県農団労
	唐橋 辰史	情報労連島根県支部
	新屋 賢一	連合島根
	大原 康義	連合島根
	長光 三郎	島根高退連
	橋本 博	島根高退連
	石塚 健	日立関連労働組
	今岡 順夫	中国労働金庫松江支店
	吉川 一	全労済島根県本部
	辻野 宏	全労済島根県本部
	川合	しまね・さわやか生涯福祉センター

ご退任役員氏名

理事長	湯浅 英市
理事	吉本 富二
	嘉志 幸一
	武三 一樹
監事 評議員	南田 木村 尚樹
	山本 井田 禎雄
	新福 田 定秀
	田 秀喜
	小林 寿朗

大変お世話になり、
ありがとうございました。



宮原新理事長



二〇〇五年度評議員会は、五月二十五日(水) 午前十時より労働会館二〇二号室において、評議員十二名が出席し開催されま

した。冒頭、今期でご退任される湯浅会長より、「当時、高橋前副知事より「生涯をさわやかに島根の地で暮らしたい」との言葉を引用し、この福祉センターのネーミングが決まりました。創設以来十〇年の間には多く難題もありましたが、役職員をはじめ多くの関係各位に支えられ、今日では事業実績も一億円を超え、収支も黒字基調となるまでに成長してきました。これも偏に皆様方のご協力とご高配の賜と深く感謝致します。」

謝致します。この度、人事の刷新により会長職を退任しますが、しまね・さわやか生涯福祉センターに対し引き続きのご支援をお願い致します。」とする挨拶がなされました。

議長に宇都宮評議員(農団労)を選出し、二〇〇四年度事業報告・決算並びに会計監査報告、二〇〇五年度事業・予算計画の提案がなされ、全てで提案どおり満場一致承認されました。また、今年度は、役員の改選がなされ、別掲の役員が決まりました。

二〇〇五年度事業方針

介護保険制度がスタートして六年目を迎え、制度の定着化が進む一方、介護保険制度の改正がなされようとしています。訪問介護事業者に関することでの改正点は、①介護予防重視「新予防給付の導入」、②市町村の権限拡大に併せた地域密着サービスの創設・小規模多機能への展開、③介護事業者の指定更新制、情報開示の徹底等サービスの質の向上等であり、新制度を視野に入れた対応を展開します。

島根県中央労働福祉センター(労働会館)

2005年度 定例評議員会開催

5月27日(金)労働会館

労働者の殿堂シンボル「ろうかん」利用の促進を!!

2005年度役員氏名

役職名	氏名	選出団体名
理事長	矢倉 淳	連合島根
常務理事	神門 至	島根労福協
理事	遠藤 渡	中国労働金庫
	浅沼 延夫	全労済島根県本部
	堀内 幹夫	連合島根
	武田 成司	連合島根
	妹尾 弘	連合島根
	宇都宮 克明	連合島根
	須山 真司	連合島根
	原田 圭介	連合島松江地協
	宮原 一正	日立関連労働組
監事	大原 康史	連合島根
	飯塚 浩二	連合島根

評議員	氏名	所属団体名
	郷原 和弘	JPU島根県連絡協議会
	仲田 敏幸	島根県電力総連
	宮崎 伸介	UIゼンセン同盟島根県支部
	景山 誠	電機連合島根地区協議会
	岩田 守弘	J A M 山陰
	土井 正明	交通労連島根県支部
	前島 繁	全水道島根県協議会
	河野 正雄	自治労
	唐桶 辰史	情報労連島根県支部
	勝部 千春	島根県農団労
	田中 義夫	運輸労連島根県連合会
	石塚 博	日立関連労働組

退任役員氏名

評議員	森本 秀哉
-----	-------

大変お世話になり、ありがとうございました。



新理事長に矢倉淳氏



二〇〇五年度評議員会は、五月二十七日(金)午前十二時より労働会館二〇〇号室において、評議員十二名(内委任状出席四名)が出席し開催されました。

議長に田中評議員(運輸労連)を選出し、二〇〇四年度事業報告、決算並びに会計監査報告の後、協議事項として、寄附行為の変更に伴う理事会、評議員会のあり方についての提案がなされ、全て提案どおり満場一致承認されました。また、今年度は、役員の変更がなされ、別掲の役員が決まりました。

〈二〇〇五年度事業方針〉
(三月二十五日の評議員会で決定)

島根県中央労働福祉センター(通称「労働会館」として適正な管理

運営を行い、「ろうかん」ならではの取り組みであります「会場設営からあとかたづけまで心のサービス」をセールスポイントとし、労働会館の魅力を高め、地域の中核施設として住民をはじめ勤労者に親しまれ、利用されるため、①新規利用者への会館利用の御礼文書と利用アンケートを行い継続利用の開拓をはかります。②また、新規利用者に対して喪章制度を設け利用増進を図ります。③労働者職員による関係団体への呼び掛け、関係団体から関係先への呼び掛け、あらゆる機会をとらえて「ろうかん」利用の呼び掛けを実践し、利用回数千回を目指します。

2005年度 中央労福協主催 全国研究集会報告

中国労働金庫島根県営業本部

片寄 幸正



世界百二十カ国以上が参加して、自然の叡智をテーマに開催されている「愛・地球博」(愛知万博)の会場となっている愛知県の名古屋市において、六月二日から四日までの間、二〇〇五年度中央労福協主催全国研究集会が開催されました。

今回の研究集会は「活力ある調和のとれた長寿社会をめざして」をメインテーマに掲げて、全国から例年よりも多い「三百八十五名」が参加し、六月二日午後一時に開会されました。

はじめに主催者である天井修中央労福協副会長から、今回開催目的としている団塊世代が大量に定年を迎える中で、長寿社会における労働者福祉運動の役割や、「愛・地球博」のテーマにもなっている自然環境問題に対する取組みなどについて、この研究集会で理解を深めていきたい旨の挨拶があり、続いて開催地である神野進愛知労福協会長、来賓の愛知県知事代理所 見愛知県産業労働部理事からそれぞれ歓迎の挨拶を受けました。

この後、うらな基調講演が行われ、まず芥川賞作家の三田 誠氏より「団塊老人の明るい未来」というテーマでの提言がありました。この中では団塊の世代がどのような老後を過ごせばよいか、どうすれば世代全体のパワーを持ちつづけることができるのか、一人ひとり

が充実した老後の生活を送り、明るい老人として社会に貢献することができるよう社会の実現に向けてどういったことが必要なのかといった点について、問題提起があると同時にいくつかの方向性も示されました。

さらに、しろうま自然の会事務局長・日本自然保護協会参与の今井 信五氏より「なぜ今、自然保護なのか」というテーマで講演があり、この中では今ある自然をこれ以上悪化させないことは私たちが世代の最低限の責務であり、またこれを私たちが有する知恵や技術でよりよい状態に保ち、悪化させたいものは可能な限り復元させることが必要となっていることが強調されました。

二日目(六月三日)は、二つの分科会に分かれて「エイジレス社会への挑戦」(第1分科会)「環境問題を考える」(第2分科会)をテーマにそれぞれパネルディスカッションが行われました。

私が参加した(第1分科会)では、「社」長寿社会文化協会常務理事 田中 高輝氏をコーディネーターとして、パネリストにNPO法人「伊勢まごころサービス」理事長 大西 良太氏、うちの家代表 河田 雄子氏、シニア社会学会運営サポーター 吉永 鴻氏を迎えて活発な討論が展開されました。討論の中では各パネリストがそれぞれの地域で実践してい



地球レベルでの自然環境保護に挑戦することができました。

今回の研究集会の開催目的であった定年退職後の新たな生き方、地球温暖化防止対策を含む自然環境保護といった当面する大きな課題に対し、労福協をはじめとして労働組合や事業団体、NPO等がうまく連携して対応していくことがさらに必要となっています。

会議の中では、特に自治体等への提言などに際して労働関係団体等の影響力をぜひとも發揮していくてほしいとの意見もありましたが、今後ともそれぞれの立場で何ができるのか、何をしなければならぬのかを考え、それらを結びつけながら確実にその役割を發揮していくことが大変重要になっていることを、今回の研究集会に初めて参加して特に強く感じました。



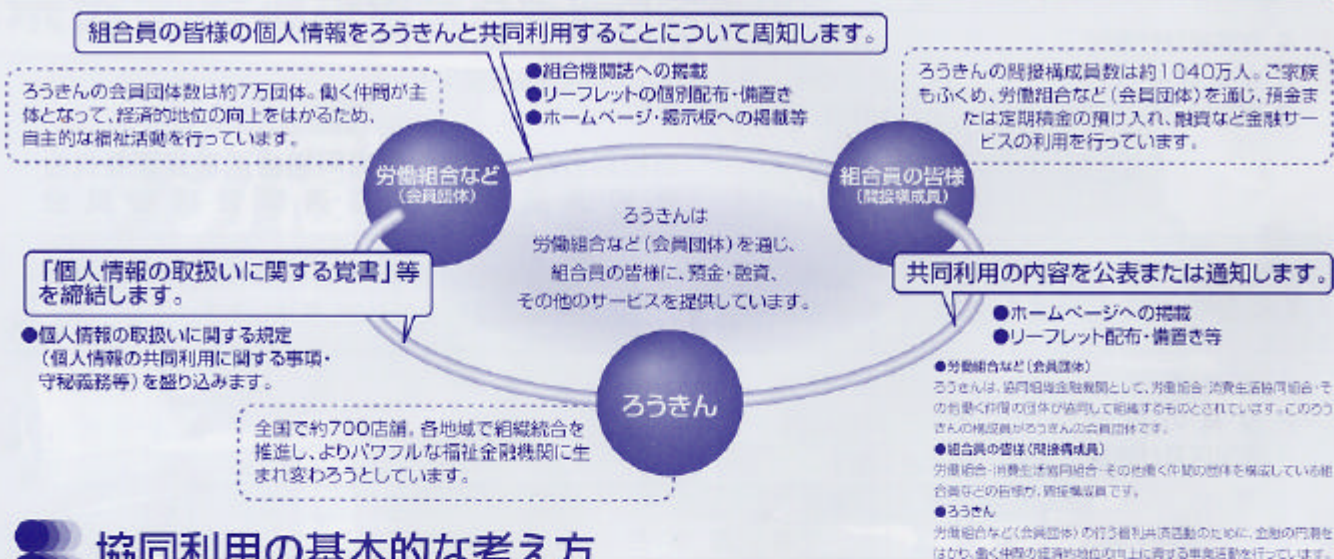
ろうきん取引における 個人情報の保護のために

個人情報の保護を図るため、民間部門における個人情報の適正な取り扱いに関するルールなどを定めた「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)(以下「個人情報保護法」といいます)が、平成15(2003)年5月30日に公布されました。

個人情報保護法は、公的部門・民間部門に共通した個人情報の保護に関する基本理念などを定めた基本法の部分(第1章から第3章まで)と民間部門の個人情報を取り扱う事業者が負うべき義務などを定めた一般法の部分(第4章から第6章まで)から成り立っており、前者の規定部分は公布日に即日施行され、後者の規定部分も平成17(2005)年4月1日から施行されました。

個人情報保護法制定の背景には、インターネットの普及に代表されるような情報通信技術の進展により、大量かつ高度に処理された情報を迅速、広範に流通させ、その利用を可能とする社会状況の出現があげられます。それに伴い、個人情報の大量漏洩事件など、個人情報を取り扱う事業者の責任が問われる事象も多発しており、事業者に対する個人情報取り扱いの体制整備に対する社会のニーズが高まってきています。

ろうきん取引と個人情報保護の取り扱い



協同利用の基本的な考え方

労働組合など(会員団体)	共同利用する組合員の個人情報	ろうきん	ろうきんの取り組み
労働組合など(会員団体)が保有している組合員の個人情報(労働組合活動に必要な組合員情報等)	<ul style="list-style-type: none"> ●組合員であることを確認するための情報 ●取扱労働金庫に関する情報 ●労働組合など(会員団体)を介した取引に必要な情報 	ろうきんが保有している労働組合など(会員団体)の組合員の個人情報(金融取引に用いる情報等)	<ul style="list-style-type: none"> ●個人情報の取得にあたっての利用目的の明確化と公表・利用目的の範囲内での利用の徹底 ●共同利用する旨の継続的公表 ●労働組合など(会員団体)・組合員の皆様(間接構成員)向けの説明用リーフレット等の配布 ●帳簿等「授受簿」による管理の徹底 ●個人情報の安全管理措置の整備・徹底

共同利用する個人情報のデータ項目と利用目的

■労働組合など(会員団体)の構成員たる資格に関する情報

共同利用する項目	利用目的
●氏名 ●所属会員及び勤務先 ●職場番号 ●職名 ●社員番号 ●住所 ●郵便番号 ●生年月日 ●電話番号	○ご利用資格の確認 ○金融関連サービスのご案内

■取扱労働金庫に関する情報

共同利用する項目	利用目的
●取扱店 ●顧客番号	○取扱店を特定するための情報

■労働組合など(会員団体)を介した取引に必要な情報

共同利用する項目	利用目的
●資金控除額 ●資金控除の対象となる、預金・積金・貸付の有無及び口座番号 ●預金・積金の入金日及び貸付返済日・返済金額の変更に関する項目 ●預金・積金の契約内容(契約回数・払込返済回数・満期日) ●貸付の契約内容(契約回数・払込返済回数・最終期日)	○資金控除などを管理するための情報



総代選挙及び役員選挙の公告

総代選挙公告

島根県労働者共済生活協同組合・全労済島根県本部 2005 年度総代選挙を「総代選挙規約第 10 条」にもとづき、次の通り実施します。

- 1. 総代定数 121名
- 2. 総代の任期 2005年7月28日から1年間
- 3. 総代の選挙区及び選挙区定数

選挙区	定数	選挙区	定数	選挙区	定数
全 県 区	23名	松江地区	23名	隠岐地区	3名
安来地区	16名	雲南地区	8名	出雲地区	15名
平田地区	3名	大田地区	4名	邑智地区	3名
江津地区	5名	浜田地区	9名	益田地区	9名

- 4. 立候補受付期間 2005年6月13日から7月12日まで
- 5. 立候補の方法 各選挙区の選挙管理人に立候補届を提出する。
- 6. 選挙期日及び選挙の方法 2005年7月15日選挙区ごとにおこなう。

島根県労働者共済生活協同組合選挙管理委員会
全 労 済 島 根 県 本 部 選 挙 管 理 委 員 会

役員選挙公告

島根県労働者共済生活協同組合役員選挙規約、全労済島根県本部理事・監事選挙規約にもとづき、役員選挙を次のとおり実施します。

- 1. 役員 の 区 分 理事・監事
- 2. 役員 の 任 期 2005年7月28日から2年間
- 3. 選挙区及び定数

[理 事 : 21 名]

選挙区	定数	選挙区	定数	選挙区	定数
全 県 区	7名	理 事 会	2名	地 区	12名

[地区選挙区の定数]

選挙区	定数	選挙区	定数	選挙区	定数
松江地区	3名	平田地区	1名	江津地区	1名
隠岐地区	1名	出雲地区	1名	益田地区	1名
安来地区	1名	大田地区	1名		
雲南地区	1名	浜田地区	1名		

[監 事 : 4 名]

選挙区	定数
全 県 区	4名

- 4. 立候補受付期間 2005年6月13日から7月12日まで
- 5. 立候補の方法 選挙管理委員会に直接立候補届を提出する。
- 6. 選挙期日及び選挙の方法 2005年7月28日総代会で総代の投票により選挙する。

島根県労働者共済生活協同組合選挙管理委員会
全 労 済 島 根 県 本 部 選 挙 管 理 委 員 会

<お問い合わせ先> 全労済島根県本部内 選挙管理委員会事務局 担当者 和田 三喜夫
住 所 〒690-0006 松江市伊勢宮町543-3 電話 0852-27-0633

